

## パネルディスカッションの報告（1）

9月19日に都久志会館で実施したパネルディスカッションのパネラーをしてもらった菊池君から感想を頂きました。当日参加された方は直接話を聞かれたことと思いますが、菊池君は中学校を卒業してからしばらく進学をせず、その後、理容室で働きながら理容師の免許や自動車免許などを取り社会人として自立していました。30歳を機に今までの仕事を辞め、自分の目標を実現するために高校に進学しました。現在、高校2年生になりますが、学習とは何か、学校に行く意味、価値をしっかりと見つめ、今しっかりと自分のできる努力をしている菊池君の生き方は素晴らしいと思います。人それぞれスピード感は違いますが他人と比較することは無意味です。当日はお母様も参加していただき、本当にありがとうございました。

### 9月19日パネルディスカッションの感想

緊張しました。事前に何を話すか大体のところは決めていたのですが、原稿を用意していなかったため、聞き苦しい話になってしまって申し訳なかったと思いました。

私も定時制高校を選びましたが定時制・通信制高校について知らないことばかりだったのでもっと早くこのような会を知っていたらと思いました。

最初に私と同じように話をされたパネラー方や、分科会でお話をさせていただいた方にもそれぞれさまざまな事情や思いを持って定時制・通信制高校を選ばれたのだということを知ることができて、私自身勇気づけられた気がしました。また、過去の自分と同じように学校に行けなくなってひきこもっているお子さんを持つ親御さんとも話すことができ有意義でした。以前の自分と同じように親を苦しめていたのだと思い至り胸が苦しかったです。

私もこの年で再スタートをしたばかりなので、まだまだ未来を見据えている段階ですが、自分の経験が少しでも誰かの役に立てればとの思いから自分の経験を話すことをお受けしましたがさまざまなお話を聞いて自分の勉強になりました。また、機会がありましたら是非お願いします。ありがとうございました。